

科目名 Course Name	家事支援技術 I Household Supporting Skills I			ナンバリング No.	J3-004		
年次	2年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	野中 春奈						
連絡先(質問等)	C-Learning で対応。または福祉棟 2F研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(介護福祉士養成課程必修)						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	<p>「高齢者の自立に向けた家事の介護」のうち、調理を含む食事について、その具体的な家事支援における介護技術の方法を学ぶ。生きる基本である食事は、高齢者にとって疾病の予防や回復に影響を与えるものであることから、その重要性を理解し、実習や演習を通して対象者の QOL を高める支援の方法を学習する。尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさという視点を持ち、対象者主体の生活が実践できるように、そのための知識・判断力・技術を学習する。</p> <p>① 高齢者の特徴を理解し、食生活に関して説明できるようにする。 ② 実習を通して、基本的調理技術を体得できるようにする。 ③ 対象者主体の生活支援のための、知識や判断力、技術を習得できるようにする。</p>						
授業の方法	講義と演習、調理実習を組み合わせた演習形式で行う。調理実習におけるグループワーク、考察発表等のプレゼンテーションを盛り込んだ、実践的な形式で進める。 レポート(授業時間内・授業後課題)の提出を必須とする。						
学習成果	L01	対象者の食生活における支援に必要な基礎知識を理解することができる。					
	L02	対象者の特徴を理解し、食生活に関する家事支援を説明することができる。 QOL 向上のための食事や自立支援に対応することができる。 対象者に応じた献立立案、調理を具体的に実践することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題レポート等は、成績発表時に返却する。						
教科書/参考図書	教科書:介護福祉士養成講座6「生活支援技術 I」(中央法規)、独自のプリント・資料を配布 参考図書:食品成分表、料理本						
履修上の留意点やルール等	●担当教員の指示・指導を厳守。 ●提出レポートについては期限厳守。 ●調理実習時の身仕度が衛生的であること。持ち物の詳細は授業内に指示。 ●食材調達の都合上、授業内容が入れ替わる場合もある。 ●事前・事後に費やすべき時間の目安はおおむね各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業で使用する教材・出された課題を準備し、意欲を持って臨んでいる。実習時のグループワークに積極的に参加している。	15			
レポート/作品	課題レポートの評価基準 S は、自己の課題がきちんと捉えられ、それに対する改善について自分の考えが述べられている。内容構成がしっかりし、誤字脱字がない。期限厳守で提出されていること。		70		
発表	創意が感じられ、自らの取組みについて伝えるのに有効なプレゼンテーション内容であり、質問に対して的確に応じることができる。		15		
小テスト					
試験					
その他					
合計		15	85		

回数		授業計画
1	授業内容	【講義】授業ガイダンス、レポート①～⑦提出方法について <レポート①>
	事前・事後学習	今回の講義について整理する。
2	授業内容	【講義】食生活の基礎知識①(調理の意義、栄養の理解、行事食・郷土料理)
	事前・事後学習	食生活の基礎知識①について整理する。
3	授業内容	【講義】食生活の基礎知識②(食品の分け方、食事バランスガイド、調理の基本)
	事前・事後学習	食生活の基礎知識②についてまとめる。
4	授業内容	【演習】計量してみよう、切り方を覚えよう <レポート②>
	事前・事後学習	今回の演習についてまとめる。
5	授業内容	【調理実習1】基本献立の調理実習 <レポート③>
	事前・事後学習	今回の調理実習2についてまとめる。
6	授業内容	【調理実習1】ご飯、味噌汁、煮魚、ごま和え、フルーツヨーグルト
	事前・事後学習	今回の調理実習1についてまとめる。
7	授業内容	【調理実習 2】高齢者対象・基本的調理操作を活用した調理実習(煮る・蒸す・だしのとり方・でんぷん調理等) <レポート④>
	事前・事後学習	今回の調理実習2についてまとめる。
8	授業内容	【調理実習2】お粥、茶碗蒸し、カボチャのそぼろあんかけ、うすくず汁、りんごのピューレ
	事前・事後学習	今回の調理実習2についてまとめる。
9	授業内容	【講義】食生活の基礎知識③(献立立案、食品の購入と選択、食事のマナー、疾患と食事、食品の保存、食品衛生、食品の調理性)
	事前・事後学習	食生活の基礎知識③について整理する。
10	授業内容	【演習】献立を立ててみよう、高齢期の献立を考えてみよう
	事前・事後学習	調理実習4にむけて、今回の演習内容を整理し、レシピ調査を行う。
11	授業内容	【調理実習3】高齢者対象・食事制限に対応した調理実習(減塩工夫) <レポート⑤>
	事前・事後学習	今回の調理実習3についてまとめる。
12	授業内容	【調理実習3】ご飯、豆腐のお焼き、かぶの和え物、お芋の茶巾
	事前・事後学習	今回の調理実習3についてまとめる。
13	授業内容	【調理実習4】高齢者対象・個別献立の調理実習 <レポート⑥>
	事前・事後学習	今回の調理実習4についてまとめる。
14	授業内容	【調理実習4】献立立案した献立をもとに調理実習
	事前・事後学習	今回の調理実習4についてまとめる。
15	授業内容	本授業のふりかえり 【演習】調理実習1～4の実習評価発表 <レポート⑦>
	事前・事後学習	発表準備